

つばさ

Tsu Ba Sa



笑

笑

コロナウイルスの影響でここ数年、色々な事に制限がかかり、明るい話題も少なかったと思います。それでも2023年は少しずつ日常を取り戻せるようになり、一年笑って過ごせる年になるようお願いを込めて。

理事長挨拶



令和5年4月1日付けで当事業団理事長に就任させていただくこととなりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

さて、長らく猛威を振るった新型コロナウイルス感染症も、5月より2類から5類に区分が変更され、人的交流を伴う社会経済活動も徐々に再開されはじめています。

当事業団においては、いずれも温かみのある人的交流を大切にしており、非常に喜ばしいことと感じる一方で、今までどおり感染対策にも気を配り、慎重に進めていきたいと考えていますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

一方、現在の事業団の活動につきましては、法律や制度の見直しに伴い新たな仕組みが構築されるなど、設立当初とは大きく変化し、それに合わせて変遷してきた経緯があります。しかしながら、「利用者主体、健全運営、地域貢献」という基本理念は変わりません。

私たちは、これからも、ご利用者さまの求めるサービスを安心・安全に提供する（利用者主体）。質の高いサービスを安価で提供することを持続可能とするために、経営的な視点も大切にする（健全な運営）。地域の福祉サービスの拠点としての自覚をもち、地域の皆様とともに繁栄を目指す（地域貢献）をモットーに、地域に根差した福祉サービスの主体としての自覚をもって、事業を進めてまいります。皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

静岡市しみず社会福祉事業団 理事長 山口明哲



うなばら学園 「購入体験～地域交流」

うなばら学園では、コロナ禍をきっかけに活動内容を工夫する中で、市内の飲食店である、麵処「汐のや」様、カレーうどん「鐘壺」様にご協力をいただき、購入体験を行いました。外食のみならず外出する事が難しいなか、職員の作ったオリジナルチケットを一人ずつお店の方に手渡し、うどんやラーメン、かき氷を受け取ると、満面の笑みで食べていました。また、積極的におかわりの列に並び、地域のお店の方とかわる姿もみられました。

令和5年度はうなばら学園だけでなく、法人内の他施設との合同活動で秋祭り（フードフェス2023）を計画しています。当日は他施設との交流も楽しみながら、たくさんの笑顔が見られるのではないかと期待を膨らませています。

今後もより一層、地域の方々とのかわりを深め、笑顔溢れる楽しいうなばら学園にしていきたいです。





「打って、笑って、リアル野球盤ゲーム!! ～ 法人内施設交流試合～」

近年、あらゆるパラスポーツの知名度や人気が高まっている中、法人内施設同士の交流として、みなとふれあいセンターVS うしおワークの「リアル野球盤ゲーム」を開催しました!

ルールは正式なリアル野球盤ゲームを参考に、どなたでも行えるよう改善し、Tボールやグラウンドゴルフの道具を使い、打った球が段ボールに書かれた的に当たるか、球が止まった位置で進塁するようにしました。

当日は晴天に恵まれ、グラウンドで試合開始! 「自分には難しいかも…」と思っていた利用者の皆様も、バット振りに挑戦したり、ゆっくりとしっかり自分で塁を回り、楽しみながら一生懸命に取り組んでいました。人生で初めてのホームランを打った方もいて、「他の施設の方と交流するのは新鮮で楽しいね。」との声も聞かれました。

今後も色々なスポーツに挑戦し、他施設との交流も図りながら、好プレー珍プレー続出で、笑いが絶えない活動を企画して行きます!



なぎさファーム

令和5年4月上旬、多目的ホール横に「なぎさファーム」を作りました。

利用者の皆さんと支援員が協力して、きゅうり、トマト、ピーマンの栽培を行っています。

利用者の皆さんが毎日交代しながら、「大きくなあれ。」と心をこめて、水やりをしています。その気持ちに応えるかのように、野菜は順調に成長しています。また、成長記録を写真に収めるのも楽しみの一つとなっています。

なぎさファームは順次拡大予定です。これからも『なぎさホームの利用者の皆さんと支援員の笑顔が咲き続けますように。』と願いながら、野菜の成長を見守っていききたいと思います。



地域貢献

「買い物支援事業への協力を始めました!」

駒越地区社会福祉協議会様が行っている独居の高齢者等を対象とした買い物支援事業に、今年度から運転士の派遣協力を始めました。

地域の皆様の楽しいお買い物のお手伝いができるよう、安全運転に努めてまいります。

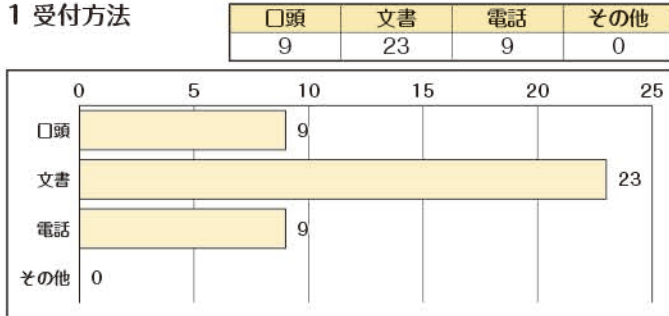


令和4年度 苦情解決結果報告

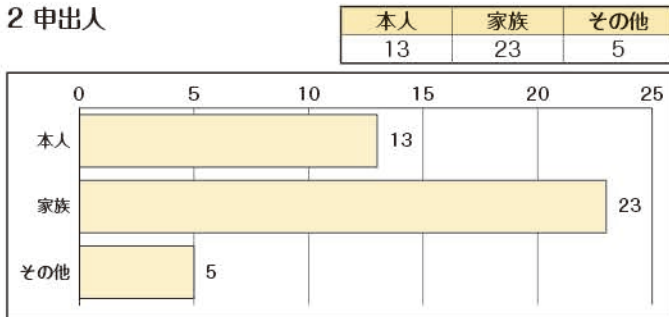
令和4年度において苦情解決責任者が解決した苦情は、各施設の総数として41件でした。

なお、個々の苦情解決に際して第三者委員に報告した案件、並びに直接第三者委員が受け付けた案件は、ありませんでした。

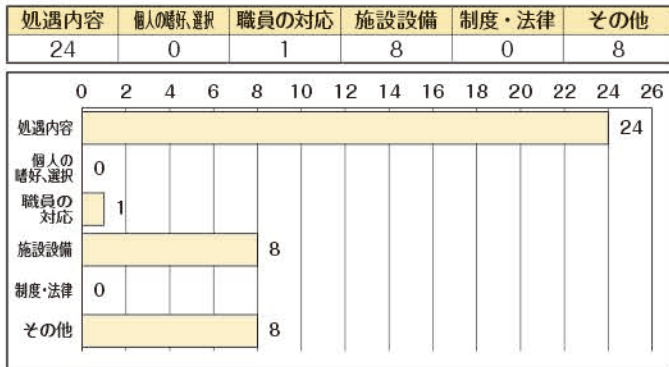
1 受付方法



2 申出人



3 苦情の分類



以上の結果を踏まえ、令和5年5月30日に第三者委員への報告会を開催し、各施設の苦情解決責任者より第三者委員へ苦情の内容等について報告を行いました。

4 分類別の主な内容

分類	内容
処遇	<ul style="list-style-type: none"> 送迎車の運転に関する事 担当職員や外部講師に関する事 作業環境の改善に関する事 活動内容や回数に関する事 事業所便りや広報紙等に関する事 感染対策に関する事
職員の対応	<ul style="list-style-type: none"> 電話の対応に関する事
施設の設備	<ul style="list-style-type: none"> 手洗い場の蛇口に関する事 来客用スリッパに関する事 感染対策に関する事
その他	<ul style="list-style-type: none"> 窓の汚れに関する事 古紙回収に関する事 職員体制に関する事

令和4年度決算報告

《資金収支計算書》

【単位：千円】

勘定科目		予算額	決算額	差異
事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入	8,077	7,780	297
	障害福祉サービス等事業収入	343,357	371,192	△27,835
	その他の事業収入	38,047	38,232	△185
	経常経費寄附金収入	646	652	△6
	受取利息配当金収入	189	191	△2
	その他の収入	512	486	26
	事業活動収入計①	390,828	418,533	△27,705
	支出			
	人件費支出	320,865	320,108	757
事業費支出	34,086	32,821	1,265	
事務費支出	34,144	33,109	1,035	
就労支援事業支出	8,077	7,773	304	
その他の支出	42	9	33	
事業活動支出計②	397,214	393,820	3,394	
事業活動資金収支差額	③=①-②	△6,386	24,713	△31,099
施設整備等	収入			
	施設整備等補助金収入	0	0	0
	施設整備等収入計④	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	1,342	1,340	2
固定資産除却・廃棄支出	20	14	6	
施設整備等支出計⑤	1,362	1,354	8	
施設整備等資金収支差額	⑥=④-⑤	△1,362	△1,354	△8
その他の活動	収入			
	積立資産取崩収入	1,390	1,388	2
	その他の活動収入計⑦	1,390	1,388	2
	支出			
	積立資産支出	2,584	2,579	5
その他の活動支出計⑧	2,584	2,579	5	
その他の活動資金収支差額	⑨=⑦-⑧	△1,194	△1,191	△3
予備費⑩	1,600	-	1,590	
当期資金収支差額合計	⑪=③+⑥+⑨-⑩	△10,532	22,168	△32,700

前期末支払資金残高⑫	342,524	342,527	△3
当期末支払資金残高⑪+⑫	331,992	364,695	△32,703

《貸借対照表》

【単位：千円】

資産の部		負債の部	
流動資産	372,018	流動負債	26,942
現金預金	295,098	事業未払金	5,190
事業未収金	76,659	その他の未払金	0
未収金	23	未払費用	709
未収補助金	171	預り金	112
貯蔵品	26	職員預り金	1,271
商品・製品	13	賞与引当金	19,660
仕掛品	25	固定負債	35,330
原材料	3	退職給付引当金	35,330
固定資産	138,971	負債の部 合計	62,272
基本財産	3,000	純資産の部	
定期預金	3,000	基本金	3,000
その他の固定資産	135,971	基本金	3,000
建物	0	国庫補助金等特別積立金	629
構築物	374	国庫補助金等特別積立金	629
車両運搬具	1,989	その他の積立金	119,032
器具及び備品	6,270	事業運営資金積立金	119,032
権利	519	次期繰越活動増減差額	326,056
退職給付引当資産	7,787	次期繰越活動増減差額	326,056
事業運営資金積立資産	119,032	純資産の部 合計	448,717
資産の部 合計	510,989	負債+純資産の部 合計	510,989

新規採用職員



初めまして、令和5年4月から静岡市清水ひびきワークで働くことになりました石亀です。昨年までは静岡市役所に在籍しておりました。福祉関係の仕事としては、生活保護行政を15年間経験しておりましたが、施設の事は初めてです。障害をお持ちの方々が、毎日一生懸命作業に取り組んでいる姿をみて感心するとともに尊敬しているところです。

今後利用者の皆さんへ積極的に声掛けするなど社会参加の手助けが出来るよう心掛けていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

(ひびきワーク 施設長) 石亀弘光



この3月まで、静岡市役所で主に介護保険の仕事をしてきました。4月から「うしおワーク」で働くようになり、福祉の現場に入って、職員の悩みや苦勞がよく理解できたと同時に、やりがいや楽しさもある職場だと感じています。早く仕事に慣れ、皆様の力になれるよう努力していきますので、よろしくお願いいたします。

(うしおワーク 施設長) 繁田昌宏



今年度より新規職員としてうなばら学園で支援員をしています。毎日利用者様や先輩方から支援の難しさ、楽しさを学んでいます。まだまだ経験不足ですが、利用者様の笑顔を大切に支援していけたらと思います。よろしくお願いいたします。

(うなばら学園 生活支援員) 池ヶ谷真央



4月より相談支援センターわだつみの委託相談担当として勤務することになりました。福祉系大学卒業後、障がい分野の現場で仕事を続け今日に至ります。利用者の皆様の気持ちに日々寄り添い、頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(わだつみ 相談支援専門員) 澤井喜久美



うしおワーク 「苗の栽培始めました」



うしおワークでは、令和5年4月から苗の栽培を始めました。園芸市での出品を目標に毎月第1.3木曜日の午後に取り組んでいます。花の種類や地域の気候によって植え付けの時期や育て方等が違うため利用者の方々は、試行錯誤を重ねています。購入して頂いた方々に笑顔をお届けできるよう努力していきます。



ご寄附・ご寄贈ありがとうございました。

期間；令和4年7月～令和5年6月(令和5年6月9日現在)

うなばら学園保護者会 様

テクノメイト株式会社 様

大塚 康夫 様

仁科 芳育 様

山脇 明美 様

なぎさホーム保護者会 様

うみのこセンター親の会 様

イオン清水店 (イエローレシート) 様

匿名希望者 様

(順不同)



編集後記

今年度は、法人内の新たな取り組みの数々をお伝えする事が出来ました。次号も様々なトピックをお伝えできるように頑張っていきます。

【編集担当：地域交流事業委員会】

発行

社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団

静岡市清水区駒越西2丁目10番10号

電話 054(335)5050

FAX 054(335)7821

MAIL shimizu-294@po4.across.or.jp

URL <http://www.shimizu-294.jp/>

